

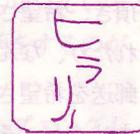
NHK朝のテレビ小説

主演は

クリソノ家では

我が家では

今月の一笑



(八王子市/ひらいたかお)

今年も暖冬だったようで、関東地方ではコートやマフラーを使用する日も少なかったようですが、読者の皆様は如何だったでしょうか。

新年が明けたと思ったら、もう春の雰囲気が辺りに満ちて来ている印象があります。

最近話題を集めた鳥と言えば「矢ガモ」になるのですが、一体誰が矢を放ったのか、分からないまま終わるのカモね、と気にも病みますが、救出されたのは朗報でした。

「矢ガモ」救出が一面に載る新聞もあって日本は本当に平和です。



先月紹介しました当ジョークサロンの朗報に引き続き、今月もニュースから披露させて頂くこととします。朗報の第二弾ということになります。取り合えずニュース番号をつけて・・・

3 ジョークサロン会員の作品が月刊誌「寿」に毎月登場

4 門口泰宣さんが生涯現役プロジェクトの推進役として活動開始という嬉しいニュースです。



3

月刊誌「寿」〔寿出版(株)発行〕は主として全国の薬局で販売・配付されている雑誌ですが、曾田英夫さんが取材を受けて登場したことを契機として、ジョークサロン会員の作品を毎月数点ですが掲載することになりました。読者からのお便りコーナーの中に特設欄として『笑葉』という欄を頂き、読者にクスリと笑って頂く趣向となっております。

毎月誰かの作品が掲載されることは我々にとっても大きな励みになるものと、会員一同張り切っております。『笑葉』欄では「同巢会ジョークサロンは真剣にジョークを考えている創作集団です」と紹介されていて、身の引き締まる思いであります。ガンバルゾ!

4

1月28日の日経新聞「春秋」欄に門口さんが「生涯現役かなざわ会」という会を開くことが載りました。又、2月4日朝日新聞経済欄の「生きがいーくらしの時間割り」というコラムにその第一回目の会合の様子が載りました。130人近い方々が参加されたということで、無事発進されたようです。

定年後に地域社会に楽しみを抱えて軟着陸するケースとして、マスコミも注目してくれたようです。実際、元気潑刺な門口さんですから、これからの活動にも多数の賛同者を得て、輪が広がると思います。ガンバリマシヨウ!

なによりおたよりどりみどり

『伝笑鳩』は現在120名余の方に郵送しています。郵送用の切手が切れた方には、継続希望か否かを確認させて頂き、希望される方からは切手を送って頂いております。

仕事が忙しくなられたり、なんとなく興味が薄れたりして、返信がなく途切れてしまう方も多いのですが、新たに郵送を希望される方も出てきています。出たり入ったり、減ったり増えたり、の繰り返しかもしれませんが、それでも多数の読者の方がおられるということは、あり難いことだと思います。

最近はお口コミでお便りを頂くことも多くなりました。



では、そんな方々からの『なによりおたよりどりみどり』です。



市川市／神代京子 はじめまして！ 今月からお仲間に加えさせていただきます。

“伝笑鳩”ネーミングもとてもしゃれていますね。上品なユーモアが満ちあふれていて心温まります。これからどんなお便りを差し上げたらよいのか、見当もつきませんが、トリ年にトリがトリもつ不思議なご縁を大切に育ててゆけたらばと思います。

ほほ笑みを翼にのせて鳩はいま

如月の空からわれに舞い降り

(93.2.4)



くましろ

〔神代京子さんは目黒区／亀山光昭さんの乗馬仲間とのことです。上品なユーモアとの褒め言葉をいただきましたが、例会にはさり気ないシモネタもあります。いずれにしても、雰囲気にあう温かみのあるユーモアが心に残るものではないか、と考えております〕

横浜市／中村豊秀

先日、ジョークの新年会では大変お世話になりました。飛び入りにも拘わらず、皆様の和気あいあいのムードでとても楽しく過ごさせて頂きました。本日、石井様より、写真二葉と伝笑鳩No.40をお送り頂きました。誠にありがとうございました。当日の司会運営もさることながら、機関紙の編集もみごとな出来ばえで感銘を覚えました。門口さんから生涯現役かながわ会のご連絡を頂き、1/31出席しました。130名の盛会でした。人脈のつながり、一期一会のご縁を感謝致します。(93.2.4)

〔恐縮ながら、お葉書全文を掲載しました。楽しんで頂けたというのが嬉しい限りです。又、門口さんの活躍も伝わってきたりして、更に嬉しくなってきました〕

渋谷区／古澤清久

過日、会合に出席し皆様の作品発表を面白く拝聴致しました。小生はとてもあの様な能力なく、発表することなどできませんが、次回も出来れば出席したいと思っておりますので、宜しく願います。

〔古澤さんも、言ってみれば口コミで当サロンのことを聴いての参加です。サロンは男女平等にして官尊民卑はありません。互恵平等で取り組んでいます。気軽にお喋りに参加する気持ちで、来て頂ければ光栄です。会場も広がってますので、ゆったりしています〕

作者からのメッセージ

伝笑鳩40号ご恵送下さり、ありがとうございました。

旧蠟は、ついぞ顔も出す事なく、皆様に大変失礼致しております。今年は心を
トリ替えて少しは羽ばたこうと考えております。

わあ！プロのミス（新聞記事になる前に）

原稿用紙に別れを告げた時から始まった現場の泣き笑い

1. 芋掘（掘り） — 水槽に芋がプカプカ。ムムッ、一体何なのだ
2. 以外に少ないミス — うそを言いなさい。もう間違ってるだろ
3. 一環教育（一貫） — 小学校から大学までつながってるから？
4. 硬い石を持って — 確かに石は硬いが、持ってどうする気なの
5. 希少条件（気象） — 滅多にない良いお天気だったもので…
6. 検討もつかぬ被害額 — 痛手は分かるが見当ぐらいつけないとね
7. 原稿価格据え置く（現行） — 値上げの願望を見すかされたかな
8. 氏名感に燃えて（使命感） — あんたは目立ちたがり屋なんだよ
9. 人工衛生 — 宇宙を飛ぶんだから、そりゃ衛生的でないとね
10. 人材を要請（養成） — 1から育てるよりも、スカウトだわさ
11. 受精卵委嘱大はやり（移植） — あら、どなたのお腹に預けたの？
12. 心神の健康（心身） — とかく気疲れする世の中なのだよ
13. 全員が酸化して（参加） — ミカン食べ過ぎて酸っぱくなった
14. 太陽年数を過ぎる — 世紀末だ。いよいよ太陽が爆発するのか！
15. 苗木を定食した（定植） — 山林を荒らすシカでもあるまいし…
16. 日本は奉職時代（飽食） — 日本人の働き中毒の語源と言われる
17. パン食い競争（競走） — いつまで食っとるか！ 走れ、走れ
18. 平家建て（平屋） — マンション時代に「源平盛衰記」みたいだ
19. 人出不足に悩む（人手） — もっと大勢集まると思ったのに
20. 平静5年3月 — 昭和年代製ワープロの意地。今年も穏やかに…。

投稿スペシャルは以下が（如何）でしたでしょうか。前田さんは新聞社の論説医院（委員）だ
そうです。ワープロで撃つ（打つ）と欲（よく）間違えるのです。ホントニ。

ご婚約スペシャル

1月例会では初春早々のおめでたい婚約のニュースを早速に折り込んだ作品が多数ありました。笑々披露させていただきます。

高木正明*コミックどどいつ

- *思い一筋標的雅子鴨の猟場で打ち落とす
- *耐えて忍んで選んだ妃皇室外交交替し
- *上から下から読んで同じ様になってるマサコサマ
- *小和田次官は親父の鑑(かみ) 俺は痔患で腰屈み(かみ)



門口泰宣*替え歌『こいさんのラブコール』

〔元歌〕 なんて泣きはる 泣いてはる
思い出の 柳並木も
川のかごめも知っている
あわいたそがれ
白い小百合にはおよせて
さいなら 大阪の町
こいさん こいさん
女であること
ああ 夢見る

⇒

〔替え歌〕 なんて笑ってはる 笑ったはる
思い出の カモの猟場も
御所のかこいも知っている
あわい恋ころ
黄色いドレスに思いを着せて
さいなら キャリアの道
雅子さん 雅子さん
妃であること
ああ 夢見る

奥村篤史*タワゴトロジー・ショート・トーク & 川柳

*成婚決めました — 宮内庁

*皇室会議で正式決定：「私は後室会議を開きたい — チャールズ皇太子」

〔川柳〕 *雅子様夫にナルヒト意を固め

嫌臭亭小利幸 こと ひらいたかお*明るくHOTにほっとする

☆おめでとう、殿下

「おわだまさこまだわ〜お！」

★皇室外交

外務省北米二課から、皇室へ 外務省から天上がり

変集鳥：作品がバラエティに富んでいて楽しみましたが、雅子様の回文については、1月例会の直前に発行の週間朝日「山藤章二のブラックアンゲル」の祝賀回文で

『オワダマサコサマダワ・オキサキ・オワダマサコサマダ・ワオ!!』

というのがありました。同じようなことを考えるものだ、と皆納得した次第です。

石井志津夫

アメリカでは、ユーモアはいまやビジネス上の一つのエチケットになっているという。セミナーでは、講師は開講一番必ずお客や受講生をニコリさせるような話をするのが、決まりのようになっているそうだ。

ブッシュ大統領来日時の歓迎夕食会でカゼ気味の大統領が倒れるハプニングも、緊張をさっと和らげたのがバーバラ夫人、咄嗟のユーモアと機知に富むスピーチは、ファーストレディの貫祿十分でした。日頃からいかにユーモアを理解しているかを見ました。

ビジネスが厳しくなればなるほど、人間関係が表面的になればなるほど、ユーモアはますます要求されてくる。

それは、心の余裕の表出であり、つかの間の知的な遊びであるからだ。

ほとんどの動物は鳴くが、笑う動物は少ない。笑いは、高級な精神作用であり、感情の解放表明である。たいていの人は、泣き顔より、笑い顔の方がはるかに魅力的なものだ。笑いは人間関係の潤滑油である。ちょっと一言ウィットのある言葉をはさむだけで、緊張した空気がガラリとほぐれることがある。笑顔とユーモアは私的な交際だけでなく、会議、商談などビジネスの場でも、非常に重要である。と言っても、いつもダジャレばかりとばしては、軽薄に見られる。ユーモアやウィットは、特にTPOが大事だ。

もう一つ、人間的な暖かみのあるものを心がけたい。居合わせる人をからかったり、皮肉ったりするようなユーモアは、出来ばえが鋭ければ鋭いほど後味の悪さを残す。

さわやかなタイミングのいい笑い作りを心がけよう。

〔2頁でお便りを紹介しました神代さんの指摘された上品なユーモアマインドが溢れる作品が多い理由は、石井さんが提唱するこの精神にあるかも知れません〕

サラリーマンことわざ笑辞典 No.80, 81

曾田英夫

むち長くとも馬腹に及ばず ⇒ パチンコ長くやるとも景品に及ばず

▼疲れがドットでる。

無理が通れば道理が引っ込む ⇒ 不況が通れば経費が引っ込む

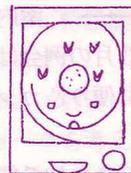
▼不況が来るとカネの問題が表面化する。

猛虎おりにこもり窮鳥つばさを鍛える ⇒ サラリーマン会社にこもり、OL芸を鍛える

▼OLの方が元気ダ

孟母三遷 ⇒ チョンボ左遷

▼・・・言うことないなあ。



野本浩一*ショート・笑と8 『93歩』

小学校5年生の甥っ子の住む長崎県庁官舎は小学校の真ん前、目と鼻の先にある。

最近学校から提出要求の出た、家庭環境調査書の「学校から家までどれくらいかかるか」

という設問に対して、母親に「調べてきたよ。93歩だ」と書く様に要求したらしい。

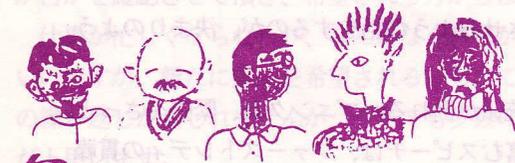
〔変集鳥もたまには作品を出しております。お忘れなく、よろしく〕

平田レイ子ひとコマ劇場 お久しぶりですが・・・

[パルコ出版の「教訓カレンダー」の作品に絵をつけてみました・・・ということで]

多い、中村君

つがいの分かる男



多い、中村君



つがいの分かる男



* 沢山いるんですよ中村さんは!

* Qおしどりでしょかね? Aカモメカモネ。

1月例会参加 1月29日実施

石井志津夫・印南博之・大嶋京子・奥村篤史・曾田英夫・高木正明・野本浩一・平井幸雄
平田レイ子・古澤清久 *下線の人は初参加です。

- # 1. 大嶋さんはインテリア関連のお仕事をしています。変集鳥の強引なお誘いによりやく応えて頂き、参加されました。
- # 2. 古澤さんは不動産販売のお仕事とか。漢詩をどどいつ調に翻訳されるそうです。期せずして住宅関連の方が参加しまして、これでインテリアなんて・・・

ご案内コーナー

3月の例会は予定通り26日(金)に実施します。内神田社会教育館8Fです。

お便り&カンパ切手の送付先 〒158 世田谷区深沢7-5-13-305

☎(03)5706-6492

野本宅です。

例会参加希望の方には地図を送りますので、ご連絡下さい。

伝笑鳩No.4 1

発行 1993.2.26

変集鳥 野本浩一

変集協力 曾田英夫/石井志津夫

奥村篤史/門口泰宣

平井幸雄/高木正明

変集支援 平田レイ子/印南博之

発行所 同巢会ジョークサロン



切手・カンパ受領一覧(敬称略)

1993.1.25 ~ 1993.2.21

市川市/神代京子 墨田区/小田桐久子

神奈川県/前田誠 大和郡山市/谷野英雄

甲府市/市川きよみ 千葉市/国本嘉寿子

京都市/広川友雄 荒川区/奥田博

三田市/山本利彦

★ 現在の郵送読者・会員数 128名 ★